



第4章

分野別の施策

4

都市基盤

産業

魅力あふれるうるおいと活力のあるまち

基本施策 4-3 都市基盤の保全・整備

施策62

下水道施設の機能確保

■めざす姿(施策の目的)

下水道施設が老朽化対策や地震対策等の計画的な取組により適切に維持管理されるとともに、下水道に流入する雨水の抑制対策により、浸水の軽減や河川の水環境の保全が図られており、市民の衛生的で快適かつ安全な生活環境が確保されています。

■現状と課題

これまで、調査を計画的に実施した上で清掃や補修工事などの適切な維持管理を行ってきていますが、今後は標準対応年数(50年)を経過する下水道管の増加が見込まれるため、計画的かつ継続的に老朽化対策や地震対策に取り組むことが必要です。また、これらの実施に伴い、より一層の健全な財政運営に努めることや、雨水放流先となる河川の水環境への影響についても対応することが求められています。

■施策の方向性

- 破損等による陥没事故の発生や機能停止などを未然に防ぐため、施設の点検・調査を行い、必要に応じた補修工事を実施するとともに、優先順位が高いところから計画的に老朽化対策工事や耐震化工事を実施します。
- 下水道への雨水流入抑制対策を行うため、住宅等の建築時に市民や事業者に対し、雨水浸透施設の設置について協力を求めます。



老朽化対策工事施工前



老朽化対策工事施工後

■指標

指標名	基準値	目標値 (R7)	指標の説明
下水道管の老朽化対策工が必要な延長に対する実施済み延長の比率	7.7km (36.3%) (R2)	21.2km (100%)	老朽化対策が必要な下水道管の総延長に対する実施済み延長(実施率)です。
下水道施設の地震対策工が必要な箇所に対する実施済み箇所比率	498か所 (68.3%) (R2)	729か所 (100%)	地震対策が必要な箇所に対する実施済み箇所(実施率)です。
雨水浸透ますの設置個数	69,089個 (R2)	84,100個	雨水浸透ますの設置個数の累計です。

■主要な取組

取組名称	令和4年度から7年度までの取組内容
下水道維持管理事業	管路施設等の詳細な調査を実施した上で、清掃や補修工事などを行います。 一般住宅や中高層・開発事業等では、市民・事業者の協力を得ながら、雨水浸透施設等の設置を行います。
下水道老朽化対策事業	府中市下水道マスタープラン2020に基づき、老朽化が進んだ下水道管の布設替え、更生工事及び修繕を計画的に実施します。
下水道地震対策事業	避難所等重要度の高い施設と緊急輸送路にあるマンホールの耐震化工事を実施します。

■協働により推進したい取組

- 下水道管の詰まりと悪臭の防止や、雨水浸透施設の設置に関すること。

■SDGsとの関連



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS